

## 2027年度に大学・短大・専門学校等への進学を予定されている方へ

～日本学生支援機構予約奨学金の申請について～

西高 教務部 奨学金係

日本学生支援機構（JASSO）の「予約採用」は、進学前（高校3年生の時）に奨学金を予約する制度です。

### 1. 2027年度 申請スケジュール（目安）

時期	手続き内容
◎第一回目 6 / 1（月）～ ◎第二回目 7 / 1（水）～	【重要】学校から資料を受け取り、スカラネット（Web）で入力・申請 PC・タブレット・携帯でも入力が可能 ※必ず入力までに入力内容の下書きを行っておく
スカラネット申請後一週間以内	【重要】マイナンバーの提出（JASSOへ直接郵送） ※忘れると決定通知の遅れ、不採用の可能性あります。
2026年10月～12月	採用候補者決定通知が高校へ届く（進学先への提示に必要）※卒業まで紛失しないように注意！！
2027年4月以降	進学後、大学等で「進学届」を提出 → 振込開始 ※進学先によって入金日は異なります。

### 2. 奨学金の種類と対象

大きく分けて「返す必要のない給付型」と「返す必要がある貸与型」の2種類があります。

#### ① 給付奨学金（+授業料等減免）

- 対象：住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯。
- 特典：奨学金の支給に加え、大学の授業料・入学金も免除または減額されます。

#### ② 貸与奨学金（本人の返済が必要）

- 第一種：無利子。学力・家計基準（2年生までの評定平均値3.5以上）

- **第二種**：有利子（上限3%）第一種より基準が緩やか、金額も選択可。
- **入学時特別増額貸与**：入学時の諸費用として、1回限り増額して借りられる制度（有利子）。しかし、お金が振り込まれるのは来年度4月下旬以降です。（進学先によって異なります。）

---

## 3. 保護者が行うべき「3つのステップ」

### ステップ1：家計状況の確認

JASSOの公式サイトにある「[進学資金シミュレーター](#)」を活用してください。年収や家族構成を入れるだけで、給付型や貸与型の対象になるかどうか数分で判定できます。

### ステップ2：マイナンバーの準備

申請には、生徒本人・生計維持者のマイナンバーが必要です。通知カードやマイナンバーカードが手元にあるか確認し、最新の住所・氏名になっているかチェックしてください。

### ステップ3：スカラネット入力の下書き

お子様がWeb（スカラネット）で入力する際、保護者の年収や資産額（預貯金額など）を入力する項目があります。お子様任せにせず、一緒に「下書き用紙」を記入しましょう。

---

## 4. 注意すべき重要ポイント

入学金や前期授業料の支払いは、通常「入学前（2月～3月頃）」です。奨学金の振込が始まるのは「入学後の5月頃」になるため、**入学前にかかる費用は別途準備（民間金融機関または国の教育ローン等）しておく必要があります。**

- **学力基準（第一種貸与（無利子）：2年生までの評定平均値3.5以上）の柔軟化**：給付型の場合、成績だけで判断せず「学習意欲」があれば推薦可能な場合があります。成績が不安でも諦めずに確認してください。
- **多子世帯の優遇**：子どもが3人以上いる世帯などは、減免制度などの所得制限が緩和されていますが、事前に「給付型」として申請をしておく必要があります。
- この制度が**利用できる進学先**であるかを事前に調べておく必要があります。
- 予約申請で不採用の結果が来ても、進学先（在学申請）で採用になることがあります。

---

### 💡最後にアドバイス

奨学金は「お子様名義の契約」ですが、その返済義務や家計への影響を最も理解しているのは保護者様です。この機会に、卒業後の返済計画についてもお子様と話し合ってみてください。